

市岐商 PTAだより

第71号

平成26年12月11日発行

岐阜市立岐阜商業高等学校
PTA広報委員会

岐阜市鏡島南2丁目7番1号

第32回 市岐商デパート開催 平成26年11月3日



今年も市岐商デパートが盛大に開催されました事に、PTA会員の皆様に感謝申し上げます。

4月のPTA総会の席上、林田校長より「今年度、第32回市岐商デパートは柳ヶ瀬商店街で実施します」とサプライズ発表があり、初めて校外での開催となりました。又、今回は県立岐阜商業高等学校とコラボして「若者による中心市街地活性化」を目的とした「まちまるごと岐商祭」という大々的なイベントとなりました。

昨今、柳ヶ瀬には活気が無い、閑散としていると言った話を耳にしなから、いよいよ当日を迎え、気がつけば、開店前から人の波で溢れかえり、柳ヶ瀬に活気が戻ってきました。商店街には生徒達が仕入れた



部活動振興会会長
PTA副会長
宗宮 博之

商品が陳列され、活気のある声とまごころのこもった接客で笑顔に溢れ、早々と完売した店舗もあったと伺いました。

又、会員の皆様に御協力いただいた、PTA主催の謝恩品、飲食部門のバザーにも長蛇の列で多くの賑わいを見せ、すべての店舗が無事閉店となりました。

昨年までとは違い、学校から岐阜市柳ヶ瀬商店街に場所を移し、当日までの事前準備には今までよりも何十倍ものパワーが必要だったのではないかと推察いたしました。しかし、今回の柳ヶ瀬商店街での市岐商デパートは、素晴らしい経験、やり遂げた達成感、生徒達全員の笑顔がすべてを物語っていると感じました。

「まごころで明日を拓く」第32回市岐商デパートは、大きな節目になった一日だったのではないのでしょうか。



取締役社長
山本 聖斗

第32回市岐商デパートが柳ヶ瀬本通りで盛大に開催することができました。生徒と先生方、保護者、仕入先業者、実行委員会及び柳ヶ瀬商店街の皆様が心より感謝申し上げます。皆様方の支えなしでは、デパートの成功はありませんでした。そして、心配されていた天候にも恵まれ市岐商デパートに多くのお客様がご来店いただき、数多くの



商品をお買い上げ下さり誠にありがとうございました。

今回の開催に当たって、これまでの本校開催を楽しみにしていただいていた近隣のお客様方には開催場所の変更に伴い、多大なご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。また、デパート課取締役のメンバーにとつて、初めて学校外での開催に戸惑うことが多く、いたるぬ点があつたと思います。

この二年間上手くないことばかりで、悔しい思いもたくさんあります。しかし、当日、朝早くから柳ヶ瀬本通りが多くのお客様に溢れ、市岐商生の笑顔と大きな声、必死に働く姿に感極まりました。本当にありがとうございます。

後輩の皆さん、これからも市岐商デパートを発展、飛躍させ大切な学校行事の伝統を受け継いでいってください。市岐商があるかぎり、この市岐商デパートが続けられるよう心から願っています。

高P連全国大会

PTA副会長 遠藤 祥子

8月21日(木)～23日(土)に第六十四回全国高等学校PTA連合会福井大会が行われました。福井県は、「稚心を去る・気を振る・志を立てる・学に務める・交友を拓ぶ」の五カ条の自分の志を記した「啓発録」を著した橋本左内を輩出した土地です。大会のテーマ「教育と考福」～未来に引き継ぐ知と恵み～のもと講演や実践発表が行われ内容の濃い大会でした。

開会式に引き続き、脳科学者 茂木健一郎氏による「今求められる考福脳～脳科学者からの提案」と題した基調講演が行われました。有名人のエピソード(有名俳優の失読症など)を喩えに、聞く側の視線を外させない講演スタイルと内容はとても興味深いものでした。欠点のすぐ側に長所がある。人間の脳の個性は奥深く、良いところ悪いところを併せて個性と言い、自分の個性を受け入れることが誰しも必要であるとのことでした。人間の脳は一生涯続けることができ、自分ができないことに挑戦することで、脳が成長する。脳は永遠に学ぶのだそうです。とても興味をそそる講演内容で、あっという間に終了時間となってしまいました。

午後からは、「生徒指導とPTA～連携・協働への啓発～」がテーマの第三分科会に参加しました。発表校四校による特色ある取り組みのお話を聞くことができ、充実した研修となりました。

PTフォーラム

PTA監査 村瀬 ちなつ

11月7日(金)羽島文化センターのぎくホールにおいて、PTフォーラム大会が開催されました。「コミュニケーション能力を育むためのPTA活動の在り方」というテーマで県内の高等学校3校による実践発表がありました。各校とも、文化祭や体育祭への参加や、校門前での挨拶活動、学校オリジナルのカレンダー配布など親と子のコミュニケーションのきっかけをつくる活動をされていました。色々な活動を考えて実践してみえたので、本校でも取り入れていけたらと思います。

講演では、岐阜県環境生活部私学振興青少年課・佐藤功氏より、「薬物乱用はあなたとあなたの周りの社会をダメにします」という冊子をもとに話しをいただきました。薬物使用に伴うさまざまな危険性について説明して頂きました。今一番危険な薬物は、テレビのニュースにもよく出る脱法ハーブだそうです。他の薬草に比べて手に入りやすく、パッケージもいろいろあり普通のハーブのようでした。薬物を使用することによる危険性を伝えつつ、子どもとの会話の中でちよつとした心の変化を見ていきたいと思いました。

次に、塩谷章氏による「子ども達と最先端科学の架け橋」と題したお話をいただきました。塩谷氏は、家庭教育と生徒指導・家庭教育と役割分担というグラフを提示されました。縦軸に愛情、横軸に躰をとり、理想的なのは愛情が深くしつかりとしつけるバランス型であると話されました。褒める・叱るのメリハリがある家庭が一番であるとのことでした。

地区高P連総会・研修会

PTA庶務 堀 綾

7月9日(水)羽島文化センターにて岐阜地区高等学校PTA連合会総会並びに研修会が開催されました。総会では、前年度の事業・会計報告、今年度の指導者研修会実施要項と運営について発表されました。研修会では、関市教育委員会教育長 吉田康雄氏による「子ども・親・先生」という講演が行われました。どの子も無限の可能性と将来の夢を持つている。その可能性を引き出し、一緒に夢を育てるのが教育者である。また、親は子を愛し、信じ、見守り続ける役割がある。人は、やるぞ！という時が一番伸びる。人は、目標を持ち、人と接することで成長していくという教育者としてのご自身の経験をもとにした内容の貴重な講演でした。

岐阜地区高P連指導者研修会

PTA副会長 早川 美由紀

9月11日(木)羽島文化センターにて、岐阜地区高等学校PTA連合会指導者研修会が行われました。大谷大学文学部教授荒瀬克己氏を迎え、「やってみるか?キャリア教育とは何か?」という演題で講演がありました。

その後、「活力あるPTA活動」をテーマに実践発表がありました。内容としては、PTA総会の土曜日開催、PTAと生徒会の懇談会、学校行事でのバザーや炊き出しを行うといったさまざまな活動が報告されました。子ども達とかかわりをもつことで、子どもたちのコミュニケーション能力を高めようとする新たな取り組みを興味深く聞き、今後のPTA活動に役立てていきたいと思いました。

学ぶ心得 教務部

有名国立大学を卒業した芸人さんのお話です。友人から自宅での学習時間をと聞かれ、「してないよ。授業中、先生の話を聞いていけば十分理解できるから、家で勉強はしない。」と答えたそうです。

勿論、家庭学習が不要だと伝えたいわけではありません。皆さんに伝えたいのは、彼の授業へ取り組んだ姿勢です。商業高校で学習する内容は授業に集中してさえいけば、十分に理解できることばかりです。「授業がすべて」という姿勢で、取り組んでほしいと思います。

ましてや商業科目は、高校入学後誰もが初めて学習する内容です。塾へ通っている人もいません。みんな同じスタートラインで始まり、入学後に努力した分だけが力として蓄積されていくのです。

やるから分かる。分かるから楽しい。楽しいから頑張れる。頑張るから成績が上がる。だからもつと頑張れる。そんなスパイラルを体験してほしいと願っています。そして、新しいことを始める時は、同じスタートラインに立った人より、多くのことを学んでやろうという気持ちをもって向かってください。

保護者の皆様へ、冬休みにあたつてのお願い

生徒指導部

冬休みはクリスマスや年末、お正月など生徒たちにとつて大変楽しみの多い休みです。気分の開放感から、生活が不規則になりがちです。家族で話し合い、無理のない範囲で家族ルールを決め、規則正しい生活が送れるようにご配慮をお願いします。

一 身だしなみについて、頭髪の染め脱色、加工(パーマ・エクステなど)や装飾品(ピアス・ネックレス・化粧など)は校則で禁止していますので、家庭で絶対にさせないようにご指導・ご協力をお願いします。

二 情報モラルについて、県内でSNSによる問題行動事案で最も多いのが「不適切な書き込み」で飲酒や喫煙の様子や性的な画像(わいせつな画像そのもの、またはそれを連想させる画像)、授業風景を掲載したもの、学校の職員を中傷する書き込みがありました。「誹謗・中傷」では、ネットを通して実名入りで個人を誹謗する書き込みがありました。「情報漏洩」では、クラスの生徒や検定合格者・保険証や合格証書・内定通知書を自ら掲載し、それがコピーされている状況がありました。他県ではネットに掲載した就職内定者が内定取り消しになった事案がありました。

子どもたちがネット依存にならないためにご家庭におかれましてはルール作りをしていただきますようお願いいたします。

(例)

- ・携帯、スマホにはフィルタリングの利用をお願いします。
- ・出会い系サイトには絶対にアクセスしない。知らない人とはメールの交換はしない。サイトで知り合った見知らぬ相手とは絶対に送信しない。接続するサイトは保護者に確認する。ネット上に個人を特定される情報を書かない。不適切画像や誹謗、中傷を書き込まない。
- ・利用時間や利用料金を決める。
- ・携帯、スマホは利用の仕方によって被害者にも加害者にもなることが表裏一体であることを指導いたします。
- ・子どもたちが、「現在に出遭うかもしれない危険をうまく避ける知識」と「情報社会の特性の理解を進め、自分自身の確に判断する力」を育むために、ご家庭におかれましてはご協力をお願いします。
- 三 交通事故対策について本校の自転車による交通事故は9月までに6件発生しています。昨年同月に比べ、減少していますが、少しでも事故を起こさないために

次の4点についてご指導お願いします。

- ① 自転車は「車両」です。気軽に乗れる自転車も道路交通法では車両の仲間であること。
- ② 自転車を運転する時は相手の自転車を見るのではなく、運転手を見ること。
- ③ 自転車は左側走行。自転車は左側を通行していれば危険を早く察知できる。自動車からも早く発見してもらえぬ。
- ④ 自転車も加害者になる。賠償に少年法は無関係であること。また、三年生の就職内定者は自動車学校に通います。くれぐれも四ない運動を徹底してご指導をお願いします。
(四ない運動)
車に乗らない・乗せてもらわない・車を買わない・免許を取らない(無断で)
- 四 外出の時は、いつ・誰と・どこへ行くのか、帰る時刻をはっきりさせて外出させてください。夜遊び・無断外泊は絶対に許さないでください。
- 五 できれば毎朝、お子様の顔を見て、朝食を一緒にしていただくようお願いいたします。家での規則正しい生活をするようご指導をお願いします。

第32回 市岐商デパート柳ヶ瀬本通りでの開催を終えて

来客数／約10,000人 売上高／約700万円

販売課 課長

山田 大成

私は第32回市岐商デパートで販売課の課長を務めさせていただきました。販売課長をやる中で、特に今年は柳ヶ瀬での開催ということで、事前準備、当日の販売、後片付けに至るまでの内容にとっても不安がありました。しかし、今年の柳ヶ瀬開催ということを市岐商デパートの更なる発展のためと思い、週に一度ある「総合的な学習の時間」の店舗別会議や課別会議を大事にしてやってきました。特に一年生は分からないことばかりなので、私がいろいろとデパートのことを教え、指示を出したりするように心がけてきました。

市岐商デパート当日の11月3日、昨年と比べ完売する店舗も多く、全学年が商品を売ることに市岐商魂をもってやっていたと思います。今までの苦勞が報われた瞬間でした。

最後に、いつも夜遅くまで柳ヶ瀬開催に向けて頑張ってくださいました先生方、そして全校生徒の皆さん、ありがとうございました。お疲れさまでした。

店舗二四二 売場主任

渡邊 貴哉

私にとっては最後の市岐商デパートで店舗の売場主任を経験させていただきました。私は今まで売場主任の経験は無く、今年は柳ヶ瀬での開催ということでした。しっかり業務ができるか不安がたくさんありました。準備がとて大変でしたが、店舗責任者の先生をはじめ同じ店舗の仲間が最後までサポートしてくれました。仲間と協力して取り組むことの大切さを学ぶことができました。今年には必ず完売するという目標で望みました。仕入数量が多く完売できるか心配でしたが、無事に完売することができ、完売した時には今まで頑張ってきたよかったという思いとともに達成感を味わうことができました。

最終学年での市岐商デパートでもよい経験ができました。今まで支えてくれた仲間に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



店舗二三一 売場主任

日置江 友美

当日の早朝からの準備では、全員が役割をしっかりと持ち、丁寧にかつ素早く装飾を完成させることができました。販売時には大きな声を出して商品のアピールをすることができました。言葉遣いを意識し、お客様に接することができたので、これを将来に活かしていきたいと思っています。先輩方の店舗に於いても開店から閉店まで全員が大きな声を出して市岐商魂を見せられたのではないかと思います。

今年は柳ヶ瀬で開催するという事で、先輩方もわからないことが多い中で、親切にいろいろなことを教えていただきとても心強かったです。柳ヶ瀬という舞台で新しい挑戦をしました。当日までに常に新しい情報と現実をリンクさせ、イメージしていくことが必要でした。販売課では、その場の状況に柔軟に対応していくという社会でも大切となることを市岐商デパートを通じて学ぶことができました。

店舗二四二 売場主任

富田 尚吾

準備から当日、そして片付けの四日間は売場主任として、全体を率いて活動することができました。しかし、当日の店舗設営の飾り付けでは、あまり役立ちことができず周囲に気を配れずに自分のことばかりしてしまいました。初めての売場主任と初めての柳ヶ瀬開催など初めてだらけでした。また、10月10日には柳ヶ瀬の下見と清掃活動を通じて地元商店街の方と交流したりしました。当日までの様々な準備や活動が、当日のお客様の人数に関わることがよくわかりました。

私たちの店舗は、昨年より販売の質を高めました。思っていたよりも、今回は婦人服を販売しました。婦人服の基礎的な知識がなく苦勞しましたが、笑顔と大きな声を忘れずに接客することができました。昨年より質を高めて接客することができました。

体育大会

10月28日(火)、本校グラウンドにおいて体育大会を実施しました。風の強い中での体育大会となりましたが、各種目ともに白熱した競技が繰り広げられ、クラスが一致団結して応援に励む姿が多く見られました。先生の指導のもと、多くの生徒が部活動単位による各自の役割を責任を持って取り組む姿が見られ、体育大会をスムーズに進めることができました。
 今年の体育大会では、男子総合の3Kが独走態勢でポイントを伸ばし優勝しました。また、女子総合優勝と2位に1年生が入賞し、学年を越えて活躍する姿を見ることができました。



体育大会成績

	男子総合	女子総合	棒引き
	優勝3K	優勝1B	男子3K
	2位2K	3位2A	女子1B
		2位1C	
		3位2B	

読書感想文

◎最優秀賞

「ホテルローヤル」を読んで

加藤 理沙(三年)

◎優秀賞

「嫌われる勇気」を読んで

福井 佑美(三年)

◎佳作

「いのちのハードル」を読んで

松尾 実南(二年)

「ランナー」を読んで

野津 由麻(二年)

「Fコース」を読んで

横家 望(三年)

以上の皆さんが入賞しました。

保健室より

インフルエンザの予防をしましょう

本校では例年、1月中旬から2月にかけて、インフルエンザが流行します。この時期は、簿記や情報処理の検定の時期と重なります。

昨年度は、生徒はもちろんご家庭の協力もあり、5年ぶりに学級閉鎖になるような集団発生がありませんでした。検定はその日に受検ができないと、次回の試験日まで待たなくてはなりませんので、インフルエンザの予防接種を受けるな

どして、今年度も引き続き予防に努めてください。呼吸器症状(のどの痛み、せき、鼻水)がある場合は必ずマスクをし、発熱が見られる場合は無理に登校せず、早めに医療機関にかかるようお願いいたします。なお、インフルエンザにかかった場合は出席停止となります。出席停止の証明用紙は学校にもありますが、市岐商ホームページからもダウンロードできますのでご利用ください。
 職員も感染源にならぬよう、予防に努めてまいります。

後期生徒会役員紹介



- 会長 佐久間秀明(2A)
- 副会長 長田 莉奈(2C)
- 副会長 村瀬 早紀(2D)
- 書記 郷 将也(2B)
- 書記 松尾 実南(1B)
- 書記 松永 悠亮(1B)
- 会計 伊丹日菜子(1D)

後期生徒会会長挨拶

「役員一人一人が工夫し考え、活動していくことを約束します。より良い市岐商にするためには皆さんの協力が不可欠です。皆さんの期待に応えられるように、日々頑張っていきます。」

後期は、学校行事として体育大会や綱引き大会があり、地域行事として鏡島地区虻川大会などにも積極的に参加をしていきます。

冬休み前後の日程

- 12月15日(月)～19日(金) 三者懇談 午前授業
- 12月22日(月) 綱引き大会・株主総会・終業の会
- 12月24日(水)～1月6日(火) 冬期休業期間
- 1月7日(水) 始業の会・課題テスト
- 漢字英単語コンクール
- 2月3日(火)～6日(金) 三年生学年末考査
- 3月1日(日) 卒業式
- 3月2日(月) 振替休日
- 3月3日(火)～6日(金) 一・二年学年末考査
- 3月26日(木) 終業式・離任式

「全国・中部・東海大会」出場,入賞

【全国大会】～第69回国民体育大会(長崎がんばらんば国体)～

- 陸上競技部 少年男子A やり投 田中 優之介(3C) 出場 <10/18-22:諫早市/長崎総合運動公園陸上競技場>
- 相撲部 少年男子 岐阜県選抜チーム 丹羽 弘宜(2A) 出場 <10/13-15:平戸市/平戸文化センター>
- 剣道部 少年男子 岐阜県選抜チーム 政綱 諒治(3A) 出場 <10/19-21:五島市/五島市中央公園市民体育館>

～第30回日本ジュニア陸上競技選手権大会～

- 陸上競技部 砲丸投 出場権獲得 松岡 晋乃介(3C)
やり投 出場権獲得 田中 優之介(3C) <10/3-5:愛知県/瑞穂運動公園陸上競技場>

～全国高等学校相撲選抜大会～

- 相撲部 ◎個人軽量級の部 白木 良祐(2A)
◎個人中量級の部 青木 友希(2B) <27.3/14-15:高知県/高知市春野運動公園相撲場>

【東海・中部大会】～東海高等学校新人陸上競技選手権大会～

- 陸上競技部 桐山 京(2A) <三段跳> 白井 俊太(2A) <400m> 秀 駿人(1B) <円盤投,ハンマー投>
木野 愛華(2C) <砲丸投> 三須 夕菜(2B) <100m,200m> 大橋 彩乃(1C) <走高跳>
國定 綾香(2B) <砲丸投> 長屋里佳子(1C) <三段跳> 小野絵莉子(2C) <ハンマー投>
<10/24-25:静岡県/エコバスタジアム>

～東海陸上競技選手権大会～

- 陸上競技部 ◎砲丸投 第2位 松岡 晋乃介(3C) <8/25:GMC長良川競技場>

～第34回全国高等学校IT・簿記選手権大会中部大会～

- コンピュータ部 ◎IT部門 団体の部 優秀賞
◎ " 個人の部 敢闘賞 松波 裕太(2A)
- 簿記部 ◎簿記部門 団体の部 優秀賞
◎ " 個人の部 敢闘賞 市側 喜博(3D) <7/23-24:愛知県/東京IT専門学校名古屋校>

～第3回エコワングランプリ～

- マルチメディア部 北陸・中部ブロック大会 出場 <11/8:愛知県/岡崎市イオンタウン>

～第18回ボランティアスピリット賞 東海・北陸ブロック～

- マルチメディア部 コミュニティ賞 <11/8:石川県/金沢市民文化ホール>

【県大会】～岐阜県高等学校新人大会～

- 相撲部 ◎団体の部 準優勝
◎個人軽量級の部 優勝 白木 良祐(2A) ◎ " 準優勝 松永 遼祐(1B)
◎個人中量級の部 優勝 青木 友希(2B) ◎ " 準優勝 森 謙斗(2C)
◎個人総合の部 準優勝 青木 友希(2B)
*白木良祐、青木友希は、「全国高校新人大会」出場権獲得
- 陸上競技部 ◎砲丸投 第1位 國定 綾香(2B) ◎OP三段跳 第1位 長屋里佳子(2B)
◎OPハンマー投 第1位 小野絵莉子(2C) <9/20-21:岐阜メモリアルセンター>
*その他、以上を含め11種目9名入賞。「東海高校新人大会」出場権獲得
- 剣道部 ◎女子個人 第3位 藤田紗代(2B) <11/24:関市総合体育館>

～第54回岐阜県相撲選手権大会～

- 相撲部 ◎高校1年生の部 優勝 一佛 晏聡(1B) ◎高校2年生の部 優勝 丹羽 弘宜(2A)
◎高校2年生の部 第3位 青木 友希(2B) ◎高校3年生の部 第3位 武田 幸毅(3C) <8/31:郡上市相撲場>

～岐阜県高等学校堤杯選手権大会～

- 男子ハンドボール部 ◎高校男子1部 優勝 <8/5,8,9:ヒマラヤアリーナ他>

～第60回岐阜県高等学校商業実務競技会～

- 簿記部 ◎簿記の部 上級 個人 優良賞 市側 喜博(3D)
- コンピュータ部 ◎情報処理の部 上級 個人 優良賞 野口 優駿(3A)
◎ " 初級 個人 優良賞 井戸 ずか(1D)
- ワープロ部 ◎ワープロの部 個人 正確賞 西川 侑里(3B) <9/6:中津商業高校>

～サマーキャンプ イン ソフトピアジャパン2014～

- コンピュータ部 ◎アプリ開発 最優秀賞 小野木 渉太(2A) <8.21-23/ソフトピアジャパン・ドリームコア>

～第21回岐阜県高等学校生徒商業教育研究発表大会～

- マルチメディア部 ◎団体 努力賞 <8/6:関市わかくまプラザ>

その他

「難関検定試験」合格

～第103回文部科学省後援 秘書技能検定試験～

- ◎準1級合格 伊藤 恵(3D)

* ○印は伝達表彰での表彰者